

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	志村さかした保育園
日時	令和6年12月2・9・16・23日

1. 活動テーマ

<テーマ>

3歳児…体操教室 大縄・お掃除ゲーム

<テーマの設定理由>

- ・大縄を跳ぶ
- ・お掃除ゲームを楽しむ

2. 活動スケジュール

- ・準備運動
- ・大縄跳び
- ・お掃除ゲーム ・おばけごっこ

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・大縄
- ・ほうきをガムテープで巻いたもの ・円形のブロックをたくさん
- ・マット

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・準備運動にホールを走る
- ・2人一組になって柔軟体操をする。

<大縄>

- ・ゆらゆら揺れる大縄を1人ずつ跳ぶ。揺れを大きくしたり小さくしたり、縦にしたり、色々な形で跳んでみる。
- ・やりたい子は大縄を回して跳んでみる。

<お掃除ゲーム>

- ・4人1組でチームになって、講師と対戦する。相手の陣地に多くパックを入れた方の勝ち。1回対戦したら次の4人と交代する。

<おばけごっこ>

- ・最後は、おばけごっこで講師や保育士がおばけになって子どもたちは逃げる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育士との関わり>



・揺れる大縄を一生懸命跳ぶ子ども達。上手くできると喜びいっぱいの表情で、すぐ「できた!」と報告してくれました。



・上手に跳べた子は回して跳ぶことに挑戦。講師が跳ぶタイミングで「はい」と掛け声をかけるが、縄を目で追えなてない子が多く跳ぶのは難しかった。

・講師と1回ずつ対戦し交代だが、もっとやりたくてほうきを手放せない子が数人いた。交代することを伝えると、しぶしぶだが我慢できました。



・周りで応援している子ども達が、「ここ!」「あそこ!」とパックのある場所を教えてあげて、一緒に夢中になっていた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

・ほうきの先が柔らかいので、最初は上手く力を伝える事が難しかったが、ほうきを縦にしたり突いてみたり、自分で考えながらやりやすい方法を見つけていた。

・子ども達は1人ひとりが目の前のパックを打ち返すことに夢中になり、全体は見えていなかった。また、パックの数が多いので邪魔されることなく楽しめていた。

・ゲームが楽しいので交代になってもやめられない子がいたが、交代することを知らせると我慢して交代できた事に「えらかったね」と褒めてあげたところ、とても嬉しそうな表情を見せ成長を感じることが出来た。